

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和6年度	会計コード	90	水道事業会計	事業コード	38725	
事業名	水道事業会計						
評価担当課	所 属	水)総務部 企画課			電話番号	011-757-2554	
施策名	水道事業会計						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費	
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	水道局は市民生活と都市活動に欠かすことのできないライフラインとして、安全で良質な水を安定して供給することを使命に事業を運営している。					
	事業内容(何を実施し)	中長期的な視点に立った事業展開の方向性や今後10年間に進めていく具体的な取組などを示す「第2次札幌水道ビジョン(令和7年3月策定)」に基づき、以下の7つの施策の基本方向に沿った取組を行う。 ・水源の保全と水質管理の充実 ・効率的な水道施設の整備・更新と管理 ・危機管理対策の強化 ・利用者サービスの充実 ・経営の健全化・効率化 ・人材育成と事業運営体制の強化 ・環境負荷低減の推進					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	安全で良質な水を安定して供給できている。 災害時においても給水の安定性が向上している。					
	他都市の状況	他政令市等においても本市と同様に必要に応じて中長期計画を策定し水道事業を運営している。					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外					
令和5年度決算額	66,299,419 千円	うち特定財源	66,299,419 千円	正規職員業務量	0 人 工		
令和6年度予算額	72,141,404 千円	うち特定財源	72,141,404 千円	正規職員業務量	0 人 工		
令和6年度決算額	67,377,750 千円	うち特定財源	67,377,750 千円	正規職員業務量	0 人 工		
令和7年度予算額	76,378,653 千円	うち特定財源	76,378,653 千円	正規職員業務量	0 人 工		
指標	アウトプット活動指標1	白川浄水場第1期改修事業の実施			という活動、業務を行うことで		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		6%	13%	12%	23%	36%	46%
	↓						
	アウトカム成果指標1	浄水場の耐震化率の向上			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		21.30%	21.30%	21.30%	21.30%	21.30%	21.30%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	現在実施中の白川浄水場第1期改修事業がR12年度末に完了することにより、耐震化率が36.0%に向上する予定である。					
	アウトプット活動指標2	配水管の音聴作業(漏水調査)の実施			という活動、業務を行うことで		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		1750km	1380km	1485km	1902km	1742km	1839km
	↓						
アウトカム成果指標2	漏水率を一定以下に維持			という状態にしたい、成果を挙げたい			
	令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
	2.00%	—	2.10%	2.30%	2.30%	2.30%	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方	令和7年度からスタートした第2次札幌水道ビジョンに基づき、漏水率を5か年平均2.3%以下に維持していく。						
今年度の見直し内容	なし						
来年度以降の方向性	「第2次札幌水道ビジョン」のもと、社会経済情勢の変化に対応した事業を行い、引き続き安全で良質な水を安定して供給するよう取り組んでいく。						